

第61回日本呼吸器学会学術講演会
専門医制度統括委員会企画 特別報告
呼吸器専門医に相応しい専門研修を目指して
2021年4月25日（日）

J-OSLER呼吸器に記録する呼吸器専門研修実績

日本呼吸器学会専門医制度統括委員会
日本内科学会専門医制度審議会/J-OSLER検討委員会
日本専門医機構 4期 専門医認定・更新委員会
藤沢市民病院 呼吸器内科

西川 正憲

日本呼吸器学会 COI 開示

筆頭発表者名：西川 正憲

**演題発表内容に関連し、発表者に開示すべき
COI関係にある企業などはありません**

お待たせしました！ J-OSLER呼吸器 2021年5月12日(水)リリース予定

専攻医：5月12日から利用開始希望をメールで応募

事務局で必要事項の記入と下記を確認後
専攻医登録用のURLを送付

専攻医の使用開始条件

- ・**会員**：今年度の会費納入済
- ・**非会員**：J-OSLER利用料(5万円(3年分))入金

指導医(登録済)：メールにてログイン情報を付与

第61回日本呼吸器学会学術講演会
専門医制度統括委員会企画 特別報告
呼吸器専門医に相応しい専門研修を目指して
2021年4月25日（日）

J-OSLER呼吸器に記録する呼吸器専門研修実績

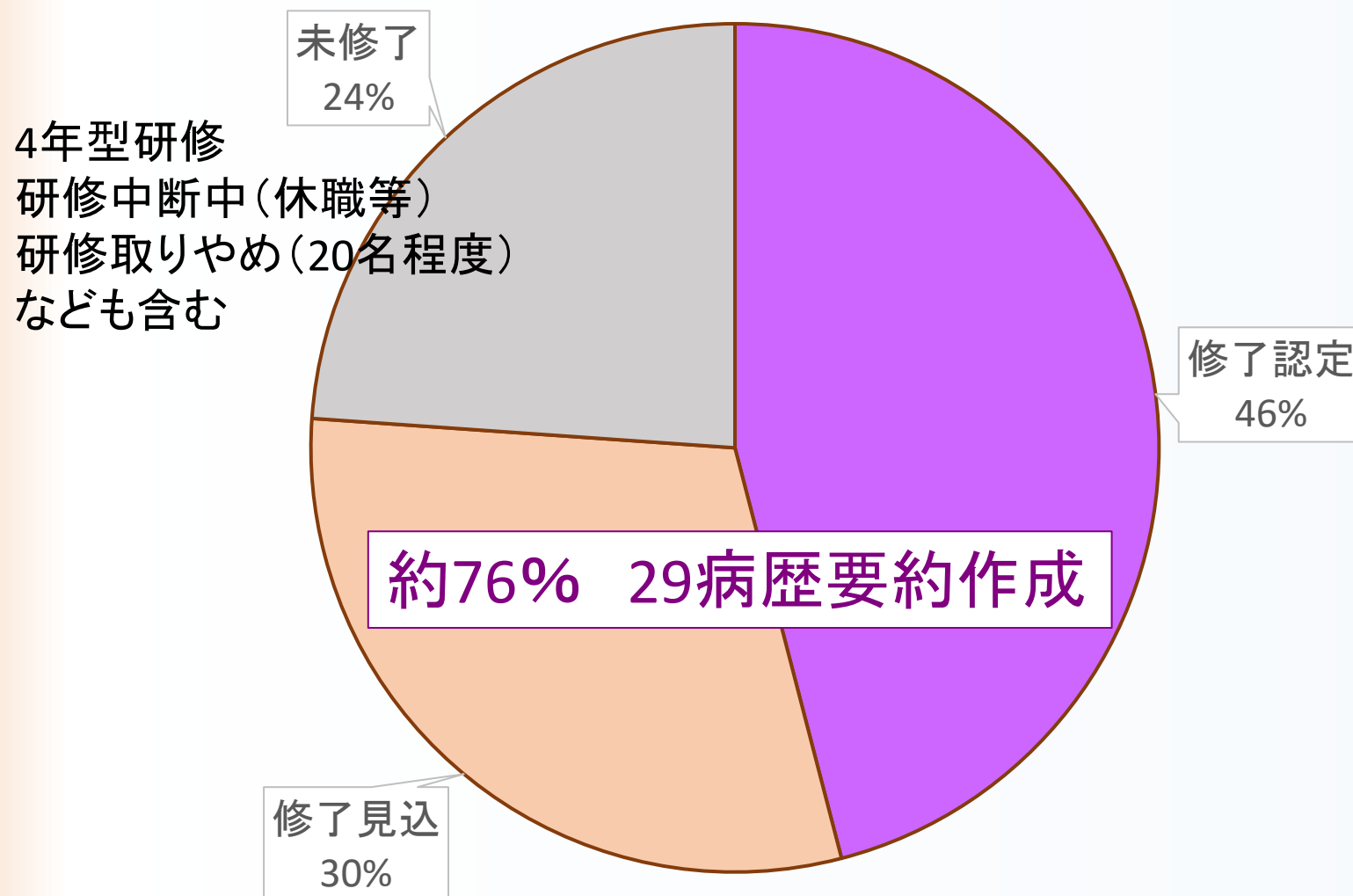
連動研修中の研修実績のデータ連携・移行

呼吸器専門研修の修了認定

現時点での最新情報ですが、
今後の修正・変更にはご注意ください。

内科専攻医1期生の修了認定・修了見込み状況

2018年研修開始内科専攻医2670人
2021年4月1日現在



第61回日本呼吸器学会学術講演会
専門医制度統括委員会企画 特別報告
呼吸器専門医に相応しい専門研修を目指して
2021年4月25日（日）

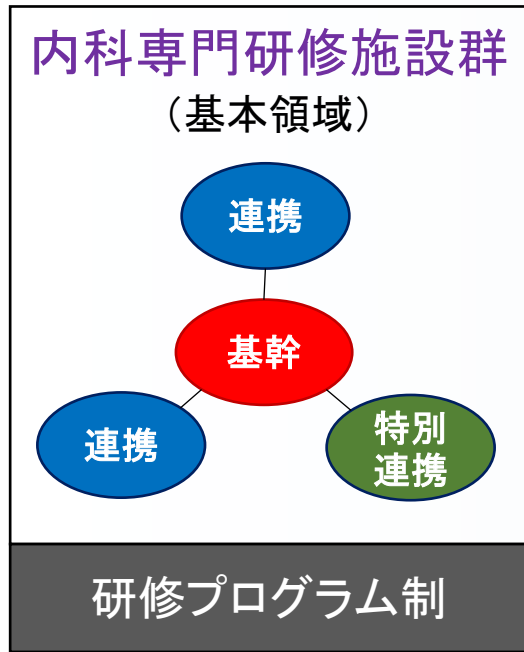
J-OSLER呼吸器に記録する呼吸器専門研修実績

連動研修中の研修実績のデータ連携・移行

呼吸器専門研修の修了認定

現時点での最新情報ですが、
今後の修正・変更にはご注意ください。

内科専門研修と呼吸器専門研修の比較

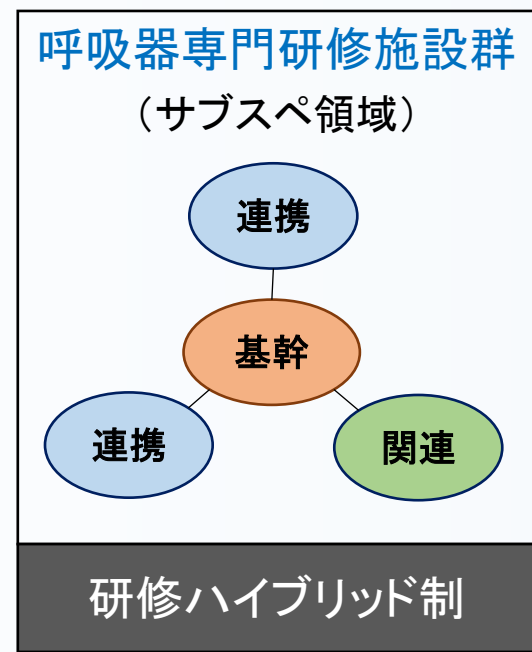


専門研修施設群は
内科専門研修プログラム整備基準に準拠した
専門研修プログラムに基づく研修

研修カリキュラム(統一)

研修期間は最短で3年間

専門研修(プログラム)統括責任者
専門研修(プログラム)管理委員会
プログラム修了要件認定



専門研修プログラム(施設群)は
呼吸器専門研修プログラム整備基準に準拠した
専門研修カリキュラム(統一)に基づく研修

研修カリキュラム(統一)

研修期間は最短で3年間

基本領域専門研修を修了した後
3年間で修了すべき要件

呼吸器専門研修統括責任者
呼吸器専門研修管理委員会
カリキュラム修了要件認定

呼吸器専門研修プログラム(施設群)

新呼吸器専門研修プログラム整備基準 2020年12月版

基幹

基幹施設
(1施設群に1つ)

呼吸器専門研修指導医2名以上が常勤する。
原則、基本領域専門研修プログラムの研修施設。

- ・呼吸器専門研修管理委員会を設置する。
- ・プログラム(施設群)内の研修状況を把握する。
- ・プログラム(施設群)内の専攻医の「カリキュラムの修了判定」を行う。

連携

連携施設
(複数の場合あり)

呼吸器専門研修指導医1名以上が常勤する。
基本領域専門研修プログラムの研修施設であることが望ましい。(必須ではない)

- ・基幹施設の呼吸器専門研修管理委員会、専門研修統括責任者と十分な連携がとれている。
- ・研修委員会を設置して、施設内で研修する専攻医の研修を管理する。

関連

関連施設
(複数の場合あり)

呼吸器専門医もしくは関連分野の専門医・指導医(総合内科専門医、外科専門医、呼吸器外科専門医、気管支鏡専門医)が常勤し、良質な呼吸器疾患の診療体制がとられている。

- ・専門研修プログラム(施設群)基幹施設との十分な連携下に定期的指導教育体制がとられている
- ・特定の施設要件は果たさないが、専門研修基幹施設の呼吸器専門研修管理委員会と研修委員会とが管理と指導を行う

※いわゆる地域枠採用の義務年限として、僻地医療機関(呼吸器専門医もしくは関連分野の専門医・指導医が不在)に呼吸器専攻医が勤務している期間に限り、当該医療機関を関連施設として認める。ただし、専門研修プログラム(施設群)基幹施設の指導医との相談体制など緊密な連携は必須要件である。

3年以上の呼吸器専門研修:原則として、基幹施設1年以上と連携施設/関連施設1年以上、いずれかでも合算でも可。関連施設での研修は1年以内。

内科領域サブスペとしての呼吸器専門研修(連動研修)の概念図

内科領域とサブスペシャリティ領域研修の連動研修について(平成28年7月30日公表)
 令和元年度第4回医道審議会 医師分科会 医師専門研修部会 資料1-1 内科領域のサブスペシャリティ領域(令和2年3月13日公表)
 新呼吸器専門研修プログラム整備基準 2020年12月版

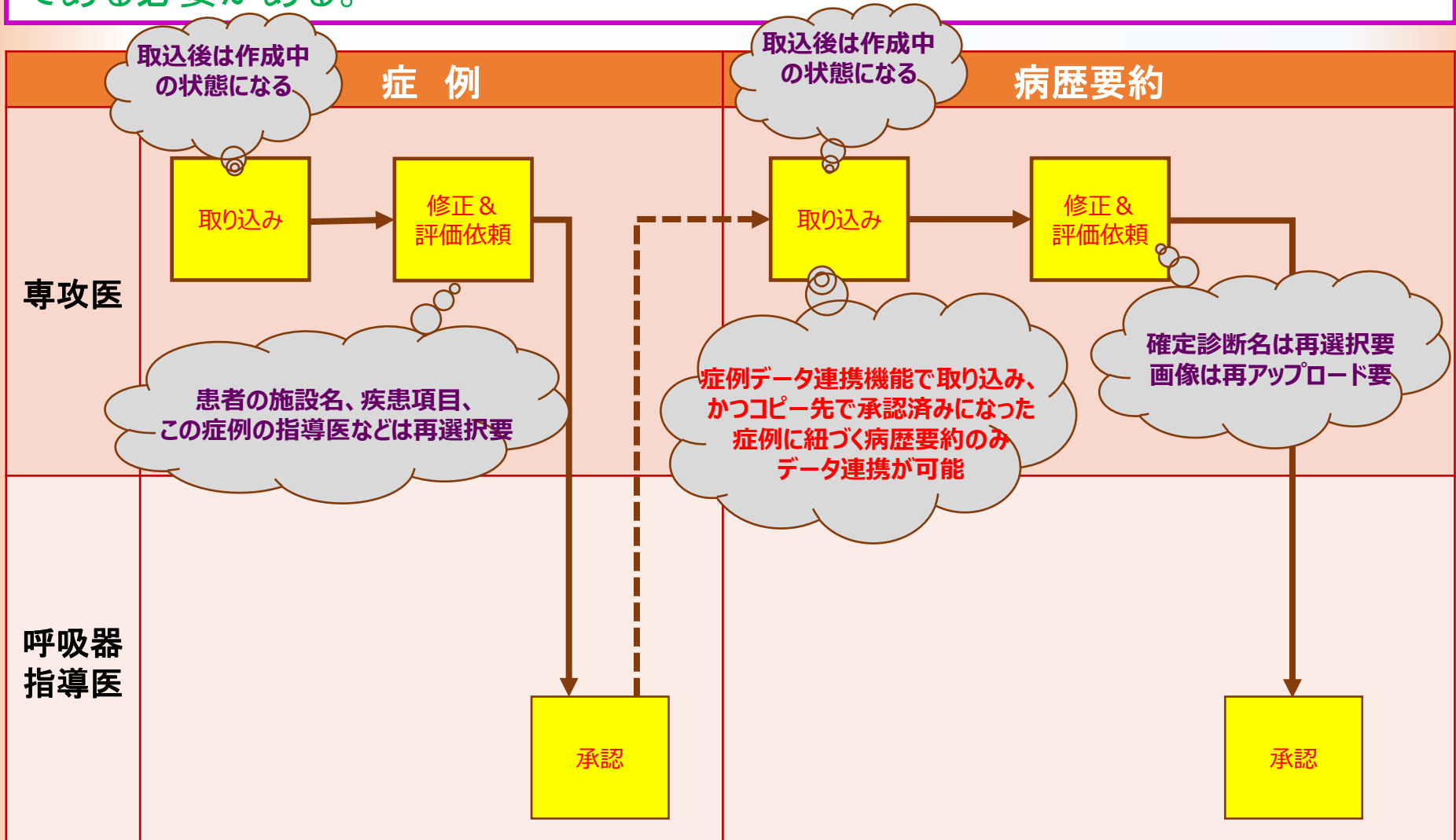


内科専門研修の最長2年間を連動研修(呼吸器専門研修)にあてることができる。

3年以上の呼吸器専門研修:原則として、基幹施設1年以上と連携施設/関連施設1年以上、
 いずれかでも合算でも可。関連施設での研修は1年以内。

症例・病歴要約のデータ連携・移行

連動研修としてのデータ移行:(内科)J-OSLERに登録されている情報を移行。
当該症例経験の指導に携わった指導医は、「内科指導医」かつ「呼吸器指導医」
である必要がある。



データ連携・移行のシステム上の相違

内科専門研修手帳

呼吸器専門研修修了要件症例数

呼吸器	到達レベル
1) 感染性呼吸器疾患	
① 急性上気道感染症 / 感冒(かぜ症候群)	A
② インフルエンザ	A
③ 急性肺炎 / 急性細菌性肺炎	C
④ 慢性下気道感染症	A
⑤ 細菌性肺炎(非肺炎球菌性肺炎)	A
⑥ 肺化膿症	A
⑦ 肺下葉肺炎	A
⑧ 肺炎球菌肺炎	C
⑨ マイコプラズマ肺炎	A
⑩ フラジラ肺炎(クラジフラウ肺炎)、レジオネラ肺炎	B
⑪ 肺真菌症	A
⑫ 肺結核症、非結核性抗酸菌症	A
⑬ ニューモシスチス肺炎	B
⑭ 肺腫瘍(悪性腫瘍、良性腫瘍)	A
⑮ 肺動脈瘤	B
⑯ 肺動脈炎	C
⑰ 肺奇形症	C
2) 気管・気管支・肺の形態・機能異常、外傷	
① 気管拡張症	A
② 閉塞性慢性気管支炎	A
③ びまん性肺腫瘍(肺線維症)	C
④ 慢性閉塞性肺疾患(COPD)	A
⑤ 気腫性肺病(クラフ、フレグ)、気管支拡張症	C
⑥ 肺小動脈動脈硬化(LAM)	A
⑦ 肺気腫(特発性気腫、喫煙性)	C
⑧ 肺気腫	A
⑨ 肺形成不全	A
⑩ 気道異物	C
⑪ 肺動脈瘤	C
⑫ 気管・気管支狭窄・閉塞	C
⑬ 気管・気管支拡張	C
⑭ 肺動脈炎	C
⑮ 肺動脈出血	C
3) 免疫学的機序が関与する肺疾患	
① 気管支炎	A
② フラジラ-びまん性気管支肺線維症(フレジラ-びまん性)	A
③ 好酸球性多発性気管支肺線維症(Churg-Strassman)	A
④ 過敏性肺炎	A
⑤ 好酸球性肺炎(急性および慢性)	A
⑥ サルコイドシス	A
⑦ 膠原病による肺動脈性肺炎	A
⑧ 多発性気管支肺線維症(Wegener肉芽腫症)	A
⑨ 好G結核症(Goodpasture症候群)	A
⑩ 肺Langerhans細胞肉腫	A
⑪ 肺動脈瘤	A
⑫ フラジラ-びまん性	A
4) 特発性肺気腫(特発性)	
① 肺動脈性肺線維症(IPP)、非特異性肺動脈性肺炎	A
② 異性肺炎(AIP)、非特異性肺動脈性肺炎(DIP)、特発性肺動脈性肺炎(CTEPH)、上葉肺動脈性肺線維症	A
5) 薬物、化学物質、放射線による肺障害	
① 薬物性肺動脈性肺線維症、化学薬品、重金属等による肺動脈性肺線維症	A
② 肺動脈性肺線維症	B
③ 肺動脈性肺線維症	B
④ 肺動脈性肺線維症	B
⑤ 肺動脈性肺線維症	B
⑥ 肺動脈性肺線維症	B
⑦ 肺動脈性肺線維症	B
⑧ 肺動脈性肺線維症	B
⑨ 肺動脈性肺線維症	B
⑩ 肺動脈性肺線維症	B
⑪ 肺動脈性肺線維症	B
⑫ 肺動脈性肺線維症	B
⑬ 肺動脈性肺線維症	B
⑭ 肺動脈性肺線維症	B
⑮ 肺動脈性肺線維症	B
⑯ 肺動脈性肺線維症	B
⑰ 肺動脈性肺線維症	B
⑱ 肺動脈性肺線維症	B
⑲ 肺動脈性肺線維症	B
⑳ 肺動脈性肺線維症	B
㉑ 肺動脈性肺線維症	B
㉒ 肺動脈性肺線維症	B
㉓ 肺動脈性肺線維症	B
㉔ 肺動脈性肺線維症	B
㉕ 肺動脈性肺線維症	B
㉖ 肺動脈性肺線維症	B
㉗ 肺動脈性肺線維症	B
㉘ 肺動脈性肺線維症	B
㉙ 肺動脈性肺線維症	B
㉚ 肺動脈性肺線維症	B
㉛ 肺動脈性肺線維症	B
㉜ 肺動脈性肺線維症	B
㉝ 肺動脈性肺線維症	B
㉞ 肺動脈性肺線維症	B
㉟ 肺動脈性肺線維症	B
㊱ 肺動脈性肺線維症	B
㊲ 肺動脈性肺線維症	B
㊳ 肺動脈性肺線維症	B
㊴ 肺動脈性肺線維症	B
㊵ 肺動脈性肺線維症	B
㊶ 肺動脈性肺線維症	B
㊷ 肺動脈性肺線維症	B
㊸ 肺動脈性肺線維症	B
㊹ 肺動脈性肺線維症	B
㊺ 肺動脈性肺線維症	B
㊻ 肺動脈性肺線維症	B
㊼ 肺動脈性肺線維症	B
㊽ 肺動脈性肺線維症	B
㊾ 肺動脈性肺線維症	B
㊿ 肺動脈性肺線維症	B

疾患・病態群	各論	症例
①#	I. 気道・肺疾患	
	1. 感染性および炎症性疾患	
	1) 急性上気道感染症	A
	2) 急性気管支炎	A
	3) 急性細気管支炎	A
	4) 細菌性肺炎	A
	5) 肺化膿症	A
	6) 誤嚥性肺炎	A
	7) リポイド肺炎	C
	8) マイコプラズマ肺炎	A
	9) クラミドフィラ(クラミジア)肺炎	B
10) レジオネラ肺炎	B	

6. 急性呼吸器症候群(ARDS)	A
7. 薬剤、化学物質、放射線による肺障害	A
1) 薬剤性肺障害	A
2) 化学薬品、重金属等による肺障害	B
3) 肺動脈性肺線維症	B
4) 肺動脈性肺線維症	B
5) 肺動脈性肺線維症	B
6) 肺動脈性肺線維症	B
8. 全身性疾患に伴う肺病変	
1) 膠原病および類縁疾患に伴う肺病変	A
2) サルコイドシス	A
3) 多発性血管炎性肉芽腫症(Wegener肉芽腫症)	B
4) Langerhans細胞肉腫	B
5) フラジラ-びまん性	B
6) 慢性リンパ腫、白血病	B
① 原発性および転移性悪性リンパ腫	B
② 白血病	B
7) 移植関連肺障害	C
9. じん肺症	
1) 珪肺症	B
2) 石綿肺	A
3) 有機じん肺	A
4) その他のじん肺	B
① 溶接じん肺	C
② 超硬合金肺	C
10. 肺動脈性肺線維症	
1) 肺動脈性肺線維症	A
2) 肺動脈性肺線維症	A
3) 肺動脈性肺線維症(肺動脈性肺線維症)	B
4) 肺動脈性肺線維症、肺線維症	B
5) 肺動脈性肺線維症	B
6) 肺動脈性肺線維症	B
11. 肺動脈性肺線維症	B
① 肺動脈性肺線維症	C
② 肺動脈性肺線維症	C
③ 肺動脈性肺線維症	C
④ 肺動脈性肺線維症	B
⑤ 肺動脈性肺線維症	B
⑥ 肺動脈性肺線維症	A
⑦ 肺動脈性肺線維症	A
⑧ 肺動脈性肺線維症	A
⑨ 肺動脈性肺線維症	B
⑩ 肺動脈性肺線維症	C
⑪ 肺動脈性肺線維症	C
⑫ 肺動脈性肺線維症	B
⑬ 肺動脈性肺線維症	B
⑭ 肺動脈性肺線維症	B
⑮ 肺動脈性肺線維症	B
⑯ 肺動脈性肺線維症	B
⑰ 肺動脈性肺線維症	B
⑱ 肺動脈性肺線維症	B
⑲ 肺動脈性肺線維症	B
⑳ 肺動脈性肺線維症	B
㉑ 肺動脈性肺線維症	B
㉒ 肺動脈性肺線維症	B
㉓ 肺動脈性肺線維症	B
㉔ 肺動脈性肺線維症	B
㉕ 肺動脈性肺線維症	B
㉖ 肺動脈性肺線維症	B
㉗ 肺動脈性肺線維症	B
㉘ 肺動脈性肺線維症	B
㉙ 肺動脈性肺線維症	B
㉚ 肺動脈性肺線維症	B
㉛ 肺動脈性肺線維症	B
㉜ 肺動脈性肺線維症	B
㉝ 肺動脈性肺線維症	B
㉞ 肺動脈性肺線維症	B
㉟ 肺動脈性肺線維症	B
㊱ 肺動脈性肺線維症	B
㊲ 肺動脈性肺線維症	B
㊳ 肺動脈性肺線維症	B
㊴ 肺動脈性肺線維症	B
㊵ 肺動脈性肺線維症	B
㊶ 肺動脈性肺線維症	B
㊷ 肺動脈性肺線維症	B
㊸ 肺動脈性肺線維症	B
㊹ 肺動脈性肺線維症	B
㊺ 肺動脈性肺線維症	B
㊻ 肺動脈性肺線維症	B
㊼ 肺動脈性肺線維症	B
㊽ 肺動脈性肺線維症	B
㊾ 肺動脈性肺線維症	B
㊿ 肺動脈性肺線維症	B

1) カリキュラムで定める疾患項目の相違

2) マスターコードの相違

研修施設名、専攻医名、指導医名など

3) 経験症例の研修時期の相違

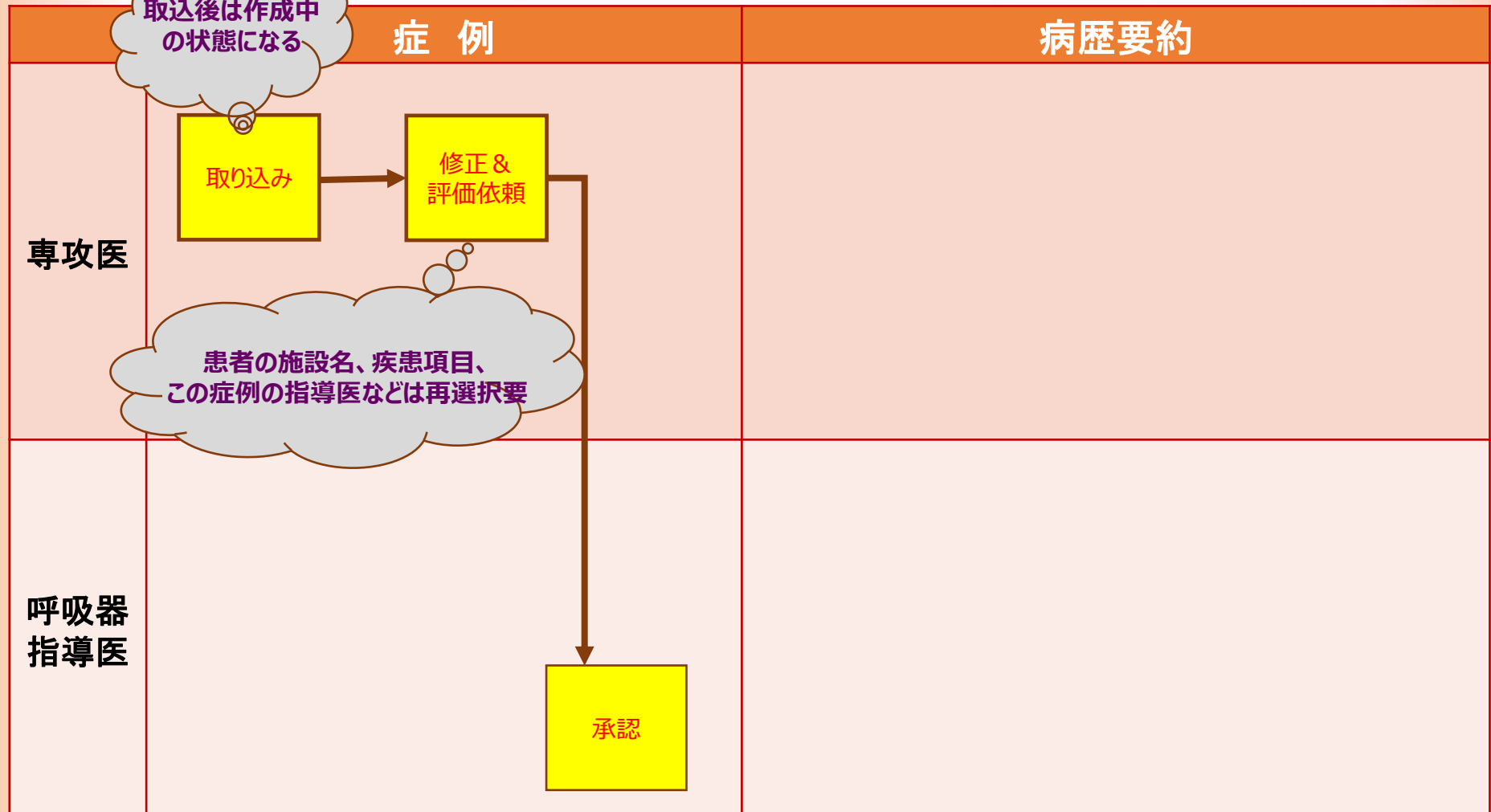
呼吸器専門研修、基本領域専門研修など

① 特発性器質性肺炎(COP)	A
② 急性間質性肺炎(AIP)	B
2) 稀な特発性間質性肺炎	
① 特発性リンパ球性間質性肺炎	B
② 特発性pleuropulmonary fibroelastosis	B
3) 分類不能型間質性肺炎	B

3) 神経性腫瘍	B
4) 薬物性腫瘍	B
5. 縦隔炎	B
1) 縦隔炎	C
2) 縦隔炎	C
VI. 内科と外科で連携した症例	
1. 内科で診断をつけ、外科に手術を依頼した症例	A

症例・病歴要約のデータ連携・移行

連動研修としてのデータ移行:(内科)J-OSLERに登録されている情報を移行。
当該症例経験の指導に携わった指導医は、「内科指導医」かつ「呼吸器指導医」
である必要がある。



症例取込：症例のデータ連携・移行 ①

日本呼吸器学会 J-OSLER

内科 八郎 様
前回ログイン日時：2021/04/02 21:15:51
セッションタイムアウトまで残り:60分 (目安)

ログアウト
マニュアル

トップ

トップ

お知らせ

サイドメニュー[症例]－[症例取込]をクリックする。

処理状況

ToDo

専攻医

症例		評価依頼前	評価結果	
		作成中	差戻し	承認済み
		0	0	200

個別評価	評価依頼前		評価結果	
	作成中	差戻し	承認済み	
	0	0	200	

一次評価		評価依頼前	評価結果	
------	--	-------	------	--

javascript:document.f1_2.submit()

症例取込：症例のデータ連携・移行 ②

日本呼吸器学会 J-OSLER 内科 八郎 様
前回ログイン日時：2021/04/02 21:15:51
セッションタイムアウトまで残り:60分 (目安)

トップ > 症例 引用元学会選択

症例 引用元学会選択

STEP1 引用元学会選択 STEP2 引用元学会認証 STEP3 取込対象選択 STEP4 取込対象確認 STEP5 取込完了

症例を取り込む学会名を選択して下さい。

引用元学会

学会名 必須

日本内科学会

プルダウン[学会名]より、データを引用する元となる学会(内科学会)を選択し、[次へ]をクリックする。

次へ

Copyright © 2019 The Japanese Society of Internal Medicine. All Rights Reserved.
Ver 6.2.000

症例取込：症例のデータ連携・移行 ③

日本呼吸器学会 J-OSLER

内科 八郎 様
前回ログイン日時：2021/04/02 21:15:51
セッションタイムアウトまで残り:60分 (目安)

ログアウト
マニュアル

トップ > 症例 引用元学会選択 > 症例 引用元学会認証

症例 引用元学会認証

STEP1 引用元学会選択 → **STEP2 引用元学会認証** → STEP3 取込対象選択 → STEP4 取込対象確認 → STEP5 取込完了

対象学会のログインコード、パスワードを入力して下さい。

引用元学会	
学会名	日本内科学会

認証情報	
ログインコード	<input type="text" value="TEST7002"/>
パスワード	<input type="password" value="....."/>

戻る

認証

内科版J-OSLERの[ログインコード]、[パスワード]を入力し、
[認証]ボタンをクリックする。

症例取込：症例のデータ連携・移行 ④

- トップ
- 症例
- 新規登録
- 検索・参照・更新
- 症例取込
- 病歴要約
- 病歴要約(一次評価)
- 病歴要約(二次評価)
- 技術技能評価
- 研修実績
- 研修評価
- 申請
- 終了認定
- ユーザー情報
- 専攻医

症例 取込対象選択



検索条件を入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。
検索結果の状態が以下の症例は取込めません。
・取込済：すでに症例を取込んでいる状態（同一の症例は取込めません）

引用元学会

学会名

検索条件を開く

次ページ ▶ 1 / 3 ページ (計 30 件) 表示件数 件

<input type="checkbox"/>	症例番号	状態	受持期間	患者の施設名	領域	疾患項目名	患者ID
<input checked="" type="checkbox"/>	0000001889-000	承認	2021/03/01~2021/03/10	▲▲▲病院	総合内科 I (一般)	7)睡眠障害 (内科疾患合併)	ii
<input type="checkbox"/>	0000001888-000	承認	2021/03/03~2021/03/12	◆◆◆病院	膠原病及び類縁疾患	全身症状・多臓器症状を主とする膠原病・類縁疾患 12) サルコイドーシス	iit44aa

引用するデータにチェックし、[確認画面へ進む]をクリックする。

<input type="checkbox"/>	0000001886-000	承認	2021/03/02~2021/03/11	◆◆◆病院	総合内科 III (腫瘍)	4)腫瘍随伴症候群	ii44
<input type="checkbox"/>	0000001885-000	承認	2021/03/02~2021/03/09	◆◆◆病院	救急	中毒・環境障害 2) 中毒 ◎ フルファン中毒	333wha
<input type="checkbox"/>	0000001884-000	承認	2021/03/02~2021/03/10	▲▲▲病院	救急	心停止	rwgh

戻る

確認画面へ進む

症例取込：症例のデータ連携・移行 ⑤

日本呼吸器学会 J-OSLER

内科 八郎 様
前回ログイン日時：2021/04/02 21:15:51
セッションタイムアウトまで残り:60分 (目安)

ログアウト
マニュアル

トップ > 症例 引用元学会選択 > 症例 引用元学会認証 > 症例 取込対象選択 > 症例 取込対象確認

症例 取込対象確認

STEP1 引用元学会選択 → STEP2 引用元学会認証 → STEP3 取込対象選択 → **STEP4 取込対象確認** → STEP5 取込完了

以下の内容で登録します。
よろしければ「取込を確定する」ボタンをクリックしてください。

引用元学会

学会名 日本内科学会

1 / 1 ページ (計 1 件) 表示件数 10 件

検索結果

症例番号	状態	受持期間	患者の施設名	領域	疾患項目名	患者ID
0000001800-000	承認	2021/02/01 - 2021/02/10	▲▲▲病院	総合内科 / 一般	7)睡眠障害 (内科疾患合	..

間違いのないことを確認し、[取込を確定する]ボタンをクリックする。

選択画面へ戻る

取込を確定する

症例取込 完了



トップ

症例

新規登録

検索・参照・更新

症例取込

病歴要約

病歴要約(一次評価)

病歴要約(二次評価)

技術技能評価

研修実績

研修評価

申請

修了認定

ユーザー情報

専攻医

症例 取込完了



取込が完了しました。

症例取込後：専攻医による修正 ①

日本呼吸器学会 J-OSLER 内科 八郎 様
前回ログイン日時：2021/04/02 21:15:51
セッションタイムアウトまで残り：60分 (目安)

ログアウト
マニュアル

トップ > 症例 一覧・検索

トップ
症例
新規登録
検索・参照・更新
症例取込
病歴要約
病歴要約(一次評価)
病歴要約(二次評価)
技術技能評価
研修実績
研修評価
申請
修了認定
ユーザー情報

検索条件

検索結果

次ページ ▶ 1 / 21 ページ (計 201 件) 表示件数 10 件

症例番号	状態	専攻医	指導医	プログラム名	所属施設名	受持期間	領域	疾患項目名	患者ID	
000000000	作成中	八郎		テスト病院プログラム	テスト病院	2021/03/01 ～2021/03/10			ii	参照 修正 削除 作成
0000000499	承認	内科 八郎	内科 七郎	テスト病院プログラム	テスト病院	2021/01/03 ～2021/01/07		科で連携した症例 1. 内科で診断をつけ、外科に手術を依頼した症例	ii	参照 修正 削除 病歴要約作成

ダウンロード

サイドメニュー[症例]－[検索・参照・更新]をクリックする。

作成中

データ連携後は、一律「作成中」状態となります。

修正ボタンをクリックして J-OSLER呼吸器において再評価を依頼します。

症例取込後：専攻医による修正 ②

トップ > 症例 一覧・検索 > 症例 登録

症例 登録

STEP1 登録 → STEP2 確認 → STEP3 完了

症例を登録します。

管理情報

症例番号	0000000533-000
状態	作成中
状態遷移日時	作成中 2021/04/02 21:18:19
専攻医	内科 八郎
評価者	

引用元情報

学会名	日本内科学会
症例番号	0000001889-000
状態	承認
経験時期	専門研修（プログラム研修）
患者の施設名	▲▲▲病院
領域	総合内科 I（一般）
疾患項目	7)睡眠障害（内科疾患合併）
評価者の所属施設名	▲▲▲病院
評価者の所属科	
評価者	内科 五郎

症例取込後：専攻医による修正 ③

経験時期

呼吸器専門研修 基本領域専門研修

必須

引用元情報

専門研修（プログラム研修）

受持期間

必須

2021/03/01



~ 2021/03/10



例：2015/01/01

患者の施設名



必須

引用元情報

▲▲▲病院

その他を選択した場合は具体的にご記入ください [100文字以内]

引用元情報

領域



必須

引用元情報

総合内科 I（一般）

赤枠の項目は再選択して登録する。

疾患項目

必須

7)睡眠障害(内科疾患合併)

B I U x, x'

選択した疾患項目に補足が必要な場合、ご記入ください。

[100文字以内(改行含む)]

引用元情報

患者ID

必須

ii

[10文字以内]

受持時患者年齢

必須

88

歳

[半角数字3文字以内]

不明な場合は「999」と入力してください。

性別

必須

男性 女性

担当状況

必須

入院症例 外来症例（一般） 外来症例（救急） 外来症例（院外、在宅等）

症例取込後：専攻医による修正 ④

所属施設名

必須

引用元情報

▲▲▲病院

所属科

引用元情報

赤枠の項目は再選択して登録する。

基本領域専門研修あるいは指導医名を直接入力する場合は「担当指導医」を選択してください。

この症例の指導医

必須

引用元情報

内科 五郎

症例指導医の登録がない場合は氏名をご記入ください [51文字以内(改行含む)]

引用元情報

症例の概略

必須

B I U x x'

a

[500文字以内(改行含む)]

症例登録の内容を確認し、必要に応じて修正をします。

症例登録の内容が呼吸器専門研修に相応しいことを確認し、
[確認画面へ進む]をクリックする。

評価者へのコメント

B I U x x'

[300文字以内(改行含む)]

一覧・検索へ戻る

一時保存

確認画面へ進む

呼吸器版J-OSLERで再評価依頼完了の確認

日本呼吸器学会 J-OSLER 内科 八郎 様
前回ログイン日時: 2021/04/02 21:15:51
セッションタイムアウトまで残り:60分 (目安)

ログアウト
マニュアル

トップ > 症例 一覧・検索

症例 一覧・検索

検索条件

検索・参照・更新

検索結果

1 / 21 ページ (計 201 件) 表示件数 10 件

症例番号	状態	専攻医	指導医	プログラム名	所属施設名	受持期間	領域	疾患項目名	患者ID	
00000000	承認	内科 八郎	内科 七郎	テスト病院プログラム	テスト病院	2021/03/01 ~2021/03/10	症例経験登録	①# I-1. 感染性および炎症性疾患 1)急性上気道感染症		参照 修正 削除 病歴要約作成
0000000500-000	承認	内科 八郎	内科 七郎	テスト病院プログラム	テスト病院	2021/01/03 ~2021/01/07	症例経験登録	⑦ VII. 内科と外科で連携した症例 1. 内科で診断をつけ、外科に手術を依頼した症例	ii	参照 修正 削除 病歴要約作成
0000000400-000	承認	内科 八郎	内科 七郎	テスト病院プログラム	テスト病院	2021/01/03 ~2021/01/07	症例経験登録	⑦ VII. 内科と外科で連携した症例 1. 内科で診断をつけ、外科に手術を依頼した症例	ii	参照 修正 削除 病歴要約作成

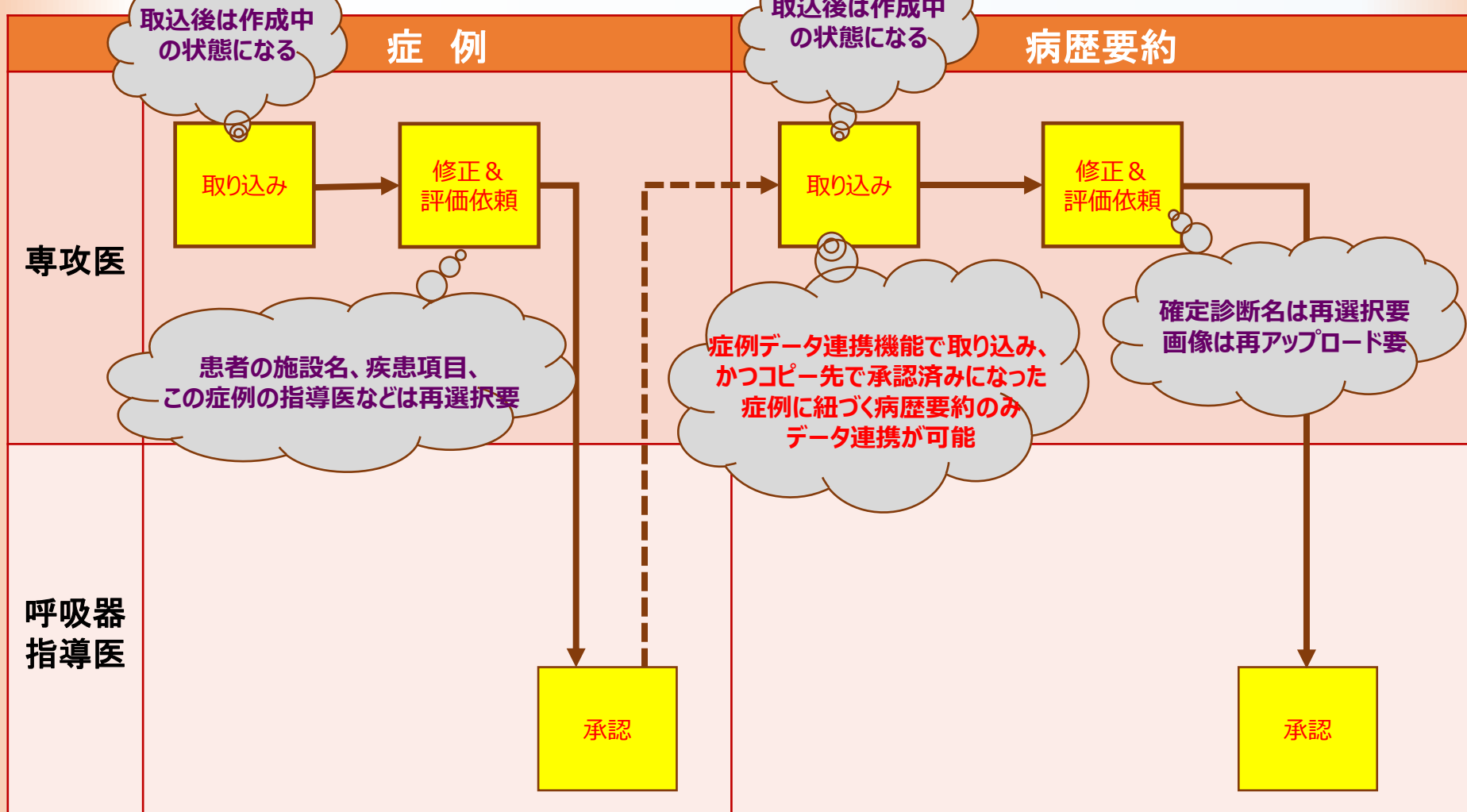
ダウンロード

サイドメニュー[症例]—[検索・参照・更新]をクリックする。

依頼済

症例・病歴要約のデータ連携・移行

連動研修としてのデータ移行: (内科)J-OSLERに登録されている情報を移行。
当該症例経験の指導に携わった指導医は、「内科指導医」かつ「呼吸器指導医」である必要がある。



病歴要約取込：病歴要約のデータ連携・移行 ①

<> トップ

トップ

お知らせ

サイドメニュー[病歴要約]—[病歴要約取込]をクリックする。

処理状況

ToDo

専攻医

症例		評価依頼前	評価結果	
		作成中	差戻し	承認済み
		0	0	201
個別評価		評価依頼前	評価結果	
		作成中	差戻し	承認済み
		0	0	200
病歴要約 一次評価 (病歴指導医評価)		評価依頼前	評価結果	
		作成中	差戻し	承認済み
		0	0	1

病歴要約取込：病歴要約のデータ連携・移行 ②

<<> トップ > 病歴要約 引用元学会選択

病歴要約 引用元学会選択



病歴要約を取り込む学会名を選択して下さい。

引用元学会

学会名

必須

日本内科学会

プルダウン[学会名]より、
データを引用する元となる学会(内科学会)を選択し、
[次へ]をクリックする。

次へ

病歴要約取込：病歴要約のデータ連携・移行 ③



日本呼吸器学会
J-OSLER

内科 八郎 様

前回ログイン日時：2021/04/05 07:41:55

セッションタイムアウトまで残り:60分 (目安)

ログアウト

マニュアル

トップ > 病歴要約 引用元学会選択 > 病歴要約 引用元学会認証

病歴要約 引用元学会認証



対象学会のログインコード、パスワードを入力して下さい。

引用元学会

学会名 日本内科学会

認証情報

ログインコード **必須** TEST7002

パスワード **必須**

内科版J-OSLERの[ログインコード]、[パスワード]を入力し、
[認証]ボタンをクリックする。

戻る

認証

病歴要約取込：病歴要約のデータ連携・移行 ④

J-OSLER呼吸器で呼吸器指導医(内科指導医)の承認を受けた症例経験に紐づいた内科版J-OSLERの病歴要約を取込む

検索条件を入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。
検索結果の状態が以下の病歴要約は取込めません。

- ・取込済：すでに病歴要約を取込んでいる状態(同一の病歴要約は取込めません)
- ・症例無：病歴要約に紐づく症例が取込まれていない状態
- ・未承認：病歴要約に紐づく症例が未承認の状態

※注意※

添付画像は取込できません。取込後、必要に応じて病歴要約登録画面より再アップロードしてください。

> 検索条件を開く

1 / 1 ページ (計 1 件) 表示件数 10 件

検索結果

<input checked="" type="checkbox"/>	病歴要約番号	症例番号	フェーズ状態	受持期間	患者の施設名	領域	疾患項目名	患者ID
<input checked="" type="checkbox"/>	0000001251-002	0000001889-000 (日本呼吸器学会)	個別評価承認	2021/03/01~2021/03/10	▲▲▲病院	総合内科 I (一般)	7)睡眠障害(内科疾患合併)	ii

1 / 1 ページ (計 1 件)

引用するデータにチェックし、[確認画面へ進む]をクリックする。

戻る

確認画面へ進む

病歴要約取込：病歴要約のデータ連携・移行 ⑤

トップ > 病歴要約 引用元学会選択 > 病歴要約 引用元学会認証 > 病歴要約 取込対象選択 > 病歴要約 取込対象確認

病歴要約 取込対象確認



以下の内容で登録します。
よろしければ「取込を確定する」ボタンをクリックしてください。
※注意※
添付画像は取込できません。取込後、必要に応じて病歴要約登録画面より再アップロードしてください。

引用元学会

学会名 日本内科学会

1 / 1 ページ (計 1 件) 表示件数 10 件

検索結果

病歴要約番号	症例番号	フェーズ状態	受持期間	患者の施設名	領域	疾患項目名	患者ID
0000001251-002	0000001889-000 (日本呼吸器学会)	個別評価承認	2021/03/01~2021/03/10	▲▲▲病院	総合内科 I (一般)	7)睡眠障害 (内科疾患合併)	ii

間違いのないことを確認し、[取込を確定する]ボタンをクリックする。

選択画面へ戻る

取込を確定する

病歴要約取込 完了



<> [トップ](#) > [病歴要約 引用元学会選択](#) > [病歴要約 引用元学会認証](#) > [病歴要約 取込対象選択](#) > [病歴要約 取込対象確認](#) > [病歴要約 取込完了](#)

病歴要約 取込完了



取込が完了しました。

- [トップ](#)
- [症例](#) <
- [病歴要約](#)
- [新規登録](#)
- [検索・参照・更新](#)
- [病歴要約取込](#)
- [病歴要約\(一次評価\)](#) <
- [病歴要約\(二次評価\)](#) <
- [技術技能評価](#) <
- [研修実績](#) <
- [研修評価](#) <
- [申請](#) <
- [修了認定](#) <
- [ユーザー情報](#) <
- [専攻医](#)

病歴要約取込後：専攻医による修正 ①

トップ > 病歴要約 一覧・検索

病歴要約 一覧・検索

検索条件を入力し、「検索」ボタンをクリックしてください。

検索
サイドメニュー[病歴要約]ー[検索・参照・更新]をクリックする。

1 / 1 ページ (計 1 件) 表示件数 10 件

検索結果

評価番号	病歴要約番号	フェーズ 状態	専攻医 評価者	プログラム名	所属施設名	領域	患者ID	
0000001125	000		内科 八郎 内科 七郎	テスト病院プロ グラム	テスト病院	症例経験 登録	ii	参照 修正 削除

1 / 1 ページ (計 1 件) 表示件数 10 件

個別評価
作成中

データ連携後は、
一律「作成中」
状態となります。

修正ボタンをクリックして
J-OSLER呼吸器において
再評価を依頼します。

ダウンロード

病歴要約取込後：基本情報などの修正 ②-1



日本呼吸器学会
J-OSLER

内科 八郎 様
前回ログイン日時：2021/04/05 07:41:55
セッションタイムアウトまで残り:60分 (目安)

[ログアウト](#)
[マニュアル](#)

<> トップ > 病歴要約 一覧・検索 > 病歴要約 登録

病歴要約 登録

STEP1 登録

STEP2 チェックリスト

STEP3 確認

STEP4 完了

病歴要約を登録します。

基本情報

病歴

主な入院時現症

主要な検査所見

プロブレムリスト

入院後経過と考察

退院時処方

総合考察

添付画像



管理情報

評価番号	0000001125
病歴要約番号	0000000464-000
症例番号	0000000533-000
フェーズ	個別評価
状態	作成中
状態遷移日時	作成中 2021/04/05 07:43:11
差戻し回数	0
専攻医	内科 八郎
評価者	内科 七郎 

病歴要約取込後：基本情報などの修正 ②-2

引用元情報		
学会名	日本内科学会	
病歴要約番号	0000001251-002	
フェーズ	個別評価	
状態	承認	
確定診断名	#1 (主病名)	7)睡眠障害 (内科疾患合併)
	#2 (副病名1)	
	#3 (副病名2)	
添付画像1タイトル		
添付画像2タイトル		
添付画像3タイトル		
評価者	内科 五郎	
総合コメント		
総合コメント		
症例		
経験時期	呼吸器専門研修	
受持期間	2021/03/01 ~ 2021/03/10	
患者の施設名	テスト病院	
領域	症例経験 登録	
疾患項目	①# I-1. 感染性および炎症性疾患 1)急性上気道感染症	
患者ID	ii	
受持時患者年齢	88歳	

病歴要約取込後：基本情報などの修正 ②-3

性別	男性
担当状況	入院症例
この症例の指導医(症例指導医)	
所属施設名	テスト病院
所属科	
この症例の指導医(症例指導医)	内科 七郎
基本情報	
タイトル 必須	<input type="text" value="54"/> [80文字以内]
入院日	<input type="text" value="2021/03/08"/>  例：2001/04/01
退院日	<input type="text" value="2021/03/10"/>  例：2001/04/01
転帰 必須	<input checked="" type="radio"/> 治癒 <input type="radio"/> 軽快 <input type="radio"/> 不変 <input type="radio"/> 転科：手術なし <input type="radio"/> 転科：手術あり <input type="radio"/> 転科：手術あり(外科紹介症例として作成) <input type="radio"/> 死亡：剖検なし <input type="radio"/> 死亡：剖検あり <input type="radio"/> 死亡：剖検あり(剖検症例として作成)
フォローアップ	<input type="radio"/> 外来で <input type="radio"/> 他医へ依頼 <input type="radio"/> 転院 <input type="button" value="リセット"/>
#1 (主病名) 必須	<div style="border: 2px solid red; padding: 5px;"><input type="button" value="リセット"/></div> <input type="checkbox"/> 引用元情報 7)睡眠障害(内科疾患合併)
	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"><p>B I U x, x'</p><p>a</p></div> [30文字以内]

病歴要約取込後：基本情報などの修正 ②-4

確定診断名	#2 (副病名1)	<input type="button" value="🔍 リセット"/> <input type="checkbox"/> 引用元情報	<input type="text" value="B I U x, x²"/> [30文字以内]
	#3 (副病名2)	<input type="button" value="🔍 リセット"/> <input type="checkbox"/> 引用元情報	<input type="text" value="B I U x, x²"/> [30文字以内]
	#4(その他の副病名)		<input type="text" value="B I U x, x²"/> [100文字以内]
評価者からのコメント			
評価依頼			
評価者へのコメント	<input type="text" value="B I U x, x²"/> [300文字以内(改行含む)]		

[🏠 一覧・検索へ戻る](#)

[一時保存](#) [印刷・PDF化](#)

[チェックリストへ進む](#) 🏠

病歴要約取込後：チェックリストでの確認を



トップ > 病歴要約 一覧・検索 > 病歴要約 登録 > 病歴要約 チェックリスト

- トップ
- 症例
- 病歴要約**
- 新規登録
- 検索・参照・更新
- 病歴要約取込
- 病歴要約(一次評価)
- 病歴要約(二次評価)
- 技術技能評価
- 研修実績
- 研修評価
- 申請
- 修了認定
- ユーザー情報
- 専攻医

病歴要約 チェックリスト



評価内容を確認し、チェックボックスにチェックを入力してください。
評価内容の確認が終了してから、「確認画面へ進む」ボタンをクリックしてください。

評価項目

1. 基本的記載	1) 病歴要約の記述が本作成の手引きに従っているか。(項目は脱落していないか) ※記述項目や記述順、あるいは参考文献の引用、さらには略号の使用などには「病歴要約作成の手引き」に示されているように一定の取り決めがあります。 これらに逸脱する場合は減点対象となります。	——	
	2) 記載に際して、誤字・脱字、検査データ等の転記ミス、単位の間違い、文章表現の誤りなどはないか。 ※文字の誤変換、誤字・脱字、スペルミスなどのケアレスミスは、第三者に評価を受けようとする受験者の姿勢としても問題であり、減点対象となります。	例示する	<input checked="" type="checkbox"/> OK
3. 診断プロセスは適切か	4) 診断に必要な画像所見の記載は十分であるか。	例示する	<input checked="" type="checkbox"/> OK
	5) 鑑別診断については十分記載されているか。	例示する	
	6) 診断名が適切であるか。(十分な科学的根拠が提示されて、それに基づいた適切な診断病名が記載されているか)	例示する	
	1) 治療薬は一般名で記載しているか。(商品名のみ記載は認めない)		

チェックリストを用いて病歴要約の内容を確認し、必要に応じて修正をします。

病歴要約の内容が呼吸器専門研修に相応しいことを確認し、[確認画面へ進む]をクリックする。

登録画面へ戻る

確認画面へ進む

内科専門研修における病歴要約の二次評価概要

二次評価を受けた専攻医1期生 1670名 (62.5%)

2021年3月1日現在

差戻なし

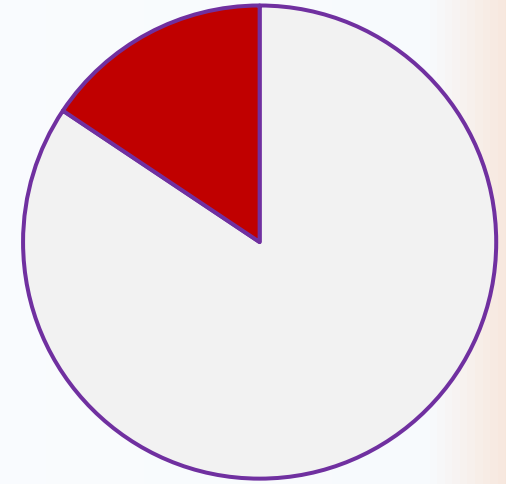
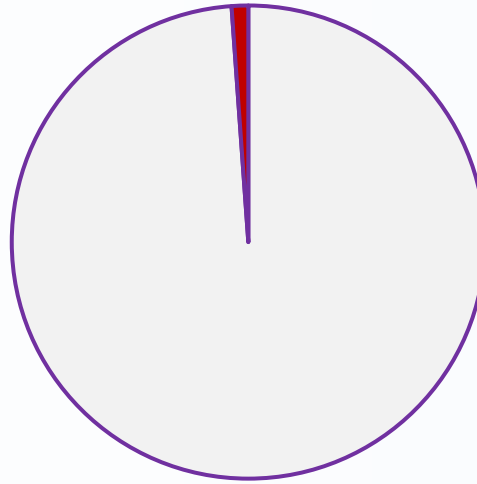
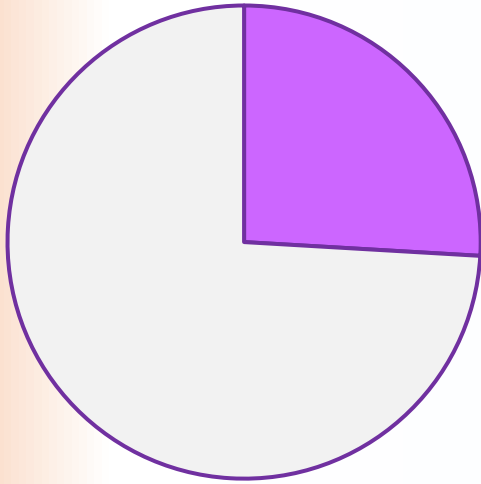
(1度目の評価で全てAccept)
433/1670名 (26%)

二次評価後

Reject病歴数
548/48430病歴 (1%)

二次評価後

Rejectを受けた専攻医数
261/1670名 (15%)



**二次評価者の形成的指導により、
改善された病歴要約は7割以上**

ただし、そのほとんどは、
29病歴のうち3~6病歴

しかし、内科専門研修の証として相応しくない病歴要約は残った。

病歴要約は入院症例で(原則)

新呼吸器専門研修プログラム整備基準 2020年12月版

※ 外来症例による病歴要約は推奨していない。

ただし、呼吸器専門研修期間中に**呼吸器専門研修に相応しい入院症例としての診療経験がない場合**で、

- ・ 2～3回の外来診療のみの診療経験の記載内容は病歴要約として認めないこと
- ・ 入院症例と同様に、主訴、病歴、身体診察所見、主な検査所見、プロブレムリスト、診断過程、治療経過、管理、総合考察などを含めて、**診療密度と質を担保**できるような病歴要約であること
- ・ その内容が担当指導医により**呼吸器専門医レベルにあることを承認**すること

を**満たす場合**には、外来症例による病歴要約の提出を**3例まで**認める
(**全て異なる疾患・病態群**での提出が必要)。

なお、**疑義を生じるような病歴要約**は、日本呼吸器学会専門医認定・更新資格審査委員会による審査で「当該病歴要約の差替え(reject)」や「不合格」の要因となることに、特に留意する。

病歴要約取込後：評価依頼

日本呼吸器学会 J-OSLER

内科 八郎 様
前回ログイン日時：2021/04/05 07:41:55
セッションタイムアウトまで残り:60分 (目安)

ログアウト
マニュアル

トップ > 病歴要約 一覧・検索 > 病歴要約 登録 > 病歴要約 チェックリスト > 病歴要約 評価依頼確認

病歴要約 評価依頼確認

STEP1 登録 → STEP2 チェックリスト → **STEP3 確認** → STEP4 完了

以下の病歴要約を評価依頼します。
よろしければ「評価を依頼する」ボタンをクリックしてください。
担当指導医へ通知します。

基本情報 病歴 主な入院時現症 主要な検査所見 プロブレムリスト 入院後経過と考察
退院時処方 総合考察 添付画像

管理情報

評価番号	0000001125
病歴要約番号	0000000464-000

症例登録の内容を確認し、必要に応じて修正をします。

症例登録の内容が十分であることを確認し、[確認画面へ進む]をクリックする。

差戻し回数	0
専攻医	内科 八郎
評価者	内科 七郎

引用元情報

学会名	日本内科学会
チェックリストへ戻る	0000001251-002

評価を依頼する

J-OSLER呼吸器：病歴要約評価の流れ

新呼吸器専門研修プログラム整備基準(2019年12月26日)

専門研修3年次1月～3月までに

修了要件の認定

担当呼吸器指導医が確認
呼吸器専門研修管理委員会と
呼吸器専門研修統括責任者が
最終判定

専門研修3年次1月までに

病歴要約二次評価
(プログラム外)

日本呼吸器学会専門医認定・
更新資格審査委員会による
審査

専門研修3年次11月までに

個別評価の承認後に選択した
25症例に対して一次評価
(プログラム内)

病歴要約個別評価
(25症例以上)

呼吸器専門研修に
相応しい症例経験の登録
(内科:3年次終了時には150症例以上)

担当呼吸器指導医による
形成的評価と承認

他に、必須技術の必要経験数50症例以上

第61回日本呼吸器学会学術講演会
専門医制度統括委員会企画 特別報告
呼吸器専門医に相応しい専門研修を目指して
2021年4月25日（日）

J-OSLER呼吸器に記録する呼吸器専門研修実績

連動研修中の研修実績のデータ連携・移行

呼吸器専門研修の修了認定

現時点での最新情報ですが、
今後の修正・変更にはご注意ください。

新呼吸器専門研修 修了要件

2017年12月内科系サブスペシャルティ学会整備基準：日本専門医機構承認
新呼吸器専門研修プログラム整備基準 2020年12月版

下記1)～3)の確認, およびJ-OSLER-呼吸器版に4)～9)のすべてが登録され, かつ担当指導医が承認していることを呼吸器専門研修管理委員会が確認して修了判定を行う.

- 1) 基本領域の専門医(内科専門医または外科専門医)であること
(ただし, 基本領域専門研修の状況により修了見込みとして, 基本領域専門医の認定後に修了とすることができる)
- 2) 非喫煙者であること(呼吸器専門研修統括責任者が証明すること)
- 3) 呼吸器専門研修期間が3年間以上(基本領域との連動研修期間を含めて)あること
- 4) 内科を基本領域とする専攻医: 主担当医, 主病名としてのカリキュラム各論に定める全12疾患・病態群を網羅し計150症例以上(外来症例は75症例まで)の経験. 外科を基本領域とする専攻医: 主担当医, 主病名としてのカリキュラム各論に定める全10疾患・病態群を網羅し計100症例以上(外来症例は50症例まで)の経験. 添付の別表参照.
- 5) 上記診療経験を基に記載した25編の病歴要約の受理(日本専門医機構呼吸器領域研修委員会による査読)
- 6) 所定の必須技術の経験. 修了要件(必須技術最小経験数)参照.
- 7) 所定の呼吸器病学関連の論文3編以上および呼吸器関連学会での発表3編以上(筆頭著者と筆頭演者を1編含むのが望ましい)
- 8) 呼吸器専門研修として定める講習会(臨床呼吸機能講習会は必須)の受講
- 9) 呼吸器専門研修として定めるe-learningコンテンツ(CT1: 専門医取得予定者向け)の受講(推奨)

J-OSLER呼吸器 呼吸器専門研修実績 進捗状況

日本呼吸器学会 J-OSLER

内科 八部 専
前回のログイン日時: 2021/04/05 07:41:55
セッションタイムアウトまで残り:60分 (目安)

トップ > 研修実績 進捗状況

研修実績 進捗状況

研修実績状況を表示します。

管理情報

専攻医	内科 八部
プログラム名	テスト実践プログラム
所属施設名	テスト病院
累計日時	2021/03/14 21:30-24

症例数

症例数の達成状況です。症例指導医に承認された症例件数を表示しています。

合計数	200 / 200	経験時期	基本領域専門研修	0	基本領域研修の症例件数です。
			呼吸器専門研修	200	呼吸器専門研修の症例件数です。
		担当状況	外来症例	0	外来症例の件数です。
			入院症例	200	入院症例の件数です。

症例経験 登録 200 (150)

- ①* 1-1. 感染性および炎症性疾患 16 (5)
- ②' 1-1. 感染性および炎症性疾患 8 (1)
- ③ 1-2. 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 16 (4)
- ④ 1-3. 気管支・細気管支の疾患 16 (4)
- ⑤ 1-4. アレルギー性疾患 24 (6)
- ⑥ 1-5. 特発性肺嚢腫性肺炎 16 (4)
- ⑦* 1-6~1-10, 1-13 24 (6)
- ⑧ 1-11. 肺癌 24 (6)
- ⑨* 1-12, II 24 (6)
- ⑩ III, IV, V, VI 16 (4)
- ⑪ VII. 内科と外科で連携した症例 16 (4)

必須技術 登録 0 (50)
IV. 検査 0 (45)
V. 治療 0 (5)

技術・技能 評価 0
技術・技能 登録数 0

病歴要約数

病歴要約数

個別評価

個別評価フェーズの病歴要約件数です。担当指導医に承認された病歴要約数を表示しています。

合計数	200 / 25	経験時期	基本領域専門研修	0	基本領域研修の病歴要約件数です。
			呼吸器専門研修	200	呼吸器専門研修の病歴要約件数です。
		担当状況	外来症例	0	外来症例の病歴要約件数です。
			入院症例	200	入院症例の病歴要約件数です。

症例経験 登録 200 (25)

- ①* 1-1. 感染性および炎症性疾患 16 (2)
- ②' 1-1. 感染性および炎症性疾患 8 (1)
- ③ 1-2. 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 16 (2)
- ④ 1-3. 気管支・細気管支の疾患 16 (2)
- ⑤ 1-4. アレルギー性疾患 24 (3)

一次評価 (プログラム内の評価)

一次評価フェーズの病歴要約件数です。プログラム内で承認された病歴要約数を表示しています。

合計数	25 / 25	経験時期	基本領域専門研修	0	基本領域研修の病歴要約件数です。
			呼吸器専門研修	25	呼吸器専門研修の病歴要約件数です。
		担当状況	外来症例	0	外来症例の病歴要約件数です。
			入院症例	25	入院症例の病歴要約件数です。

症例経験 登録 25 (25)

- ①* 1-1. 感染性および炎症性疾患 2 (2)
- ②' 1-1. 感染性および炎症性疾患 1 (1)
- ③ 1-2. 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 2 (2)

二次評価 (外部評価)

二次評価フェーズの病歴要約件数です。置換委員に承認された病歴要約数を表示しています。

合計数	25 / 25	経験時期	基本領域専門研修	0	基本領域研修の病歴要約件数です。
			呼吸器専門研修	25	呼吸器専門研修の病歴要約件数です。
		担当状況	外来症例	0	外来症例の病歴要約件数です。
			入院症例	25	入院症例の病歴要約件数です。

症例経験 登録 25 (25)

- ①* 1-1. 感染性および炎症性疾患 2 (2)
- ②' 1-1. 感染性および炎症性疾患 1 (1)
- ③ 1-2. 慢性閉塞性肺疾患 (COPD) 2 (2)

**指導医から承認を受けた症例経験数
 病歴要約(個別評価、一次評価、二次評価)
 の進捗状況を把握できる**

技術・技能 評価 0
技術・技能 登録数 0

技術・技能 登録タブから登録ください 【トップ > 技術技能評価 > 新規登録 から登録ください (なお、終了要件には含まれません)】

J-OSLER呼吸器 修了認定 依頼①

The screenshot shows the J-OSLER application portal. The user is logged in as '内科 八郎 様' (Dr. Ichirou). The page title is '修了認定 依頼' (Application for Completion Certification). The progress bar shows 'STEP1 登録' (Registration) as the current step, followed by 'STEP2 確認' (Confirmation) and 'STEP3 完了' (Completed). The main content area includes a message '修了認定の依頼を行います。' (We will apply for completion certification.) and several buttons for '症例経験・病歴要約、必須技術' (Case Experience, Summary of Medical History, and Required Skills), '学術活動' (Academic Activities), 'あなたは非喫煙者ですか' (Are you a non-smoker?), '呼吸器専門研修の研修歴' (Respiratory Specialist Training Experience), and '内科専門研修の修了認定PDF' (Completion Certification PDF for Internal Medicine Specialist Training). A '管理情報' (Management Information) section displays the application number '0000000002-000' and the application category '修了認定'.

■ 症例経験・病歴要約、必須技術

自動的に表示されます

必須技術最小経験数、病歴要約数、症例経験数の登録状況を表示します。

二次評価完了日	2021/01/08 11:59	
項目	症例数	病歴要約数
症例経験 登録	201/150	25/25
必須技術 登録	0/50	0/0
技術・技能 評価	0	0/0
合計数	201/200	25/25

■ 専攻医からのコメント

専攻医からのコメント

[500文字以内(改行含む)]

一覧・検索へ戻る

一時保存 明細の出力

確認画面へ進む

修了認定 依頼② 学術活動

修了認定 依頼

web.dev-j-osler-rjs.jp/osler/sm1401/shuryoNinteihyokaKessairai.shtml

参加日 2021/01/08 例: 2015/01/01

その他を選択した場合にご記入ください。 [50文字以内]

学術活動

学術活動の実績を登録してください。臨床呼吸機能講習会の登録は必須です。

教育活動

呼吸器病学関連の論文発表（筆頭著者を1編含むのが望ましい）

1件目 必須	年月 必須	2021/01 <input type="button" value="📅"/> 例: 2015/01
	学会名もしくは学術誌名 必須	<input type="text" value=""/> [100文字以内]
	タイトル 必須	タイトル202001タイトル202001タイトル202001 <input type="text" value=""/> [200文字以内]

呼吸器関連学会での発表（筆頭演者を1編含むのが望ましい）

1件目 必須	年月 必須	2021/01 <input type="button" value="📅"/> 例: 2015/01
	タイトル 必須	aaa <input type="text" value=""/> [200文字以内]
	写し 必須	<input type="text" value="無題.gif"/> <input type="button" value="クリア"/>
	年月 必須	2020/02 <input type="button" value="📅"/> 例: 2015/01

e-learningコンテンツ（CT1：専門医取得予定者向け）の受講（推奨）

1件目 <input type="button" value="削除"/>	受講年月日	2021/01/01 <input type="button" value="📅"/> 例: 2015/01/01
	タイトル	aa <input type="text" value=""/> [200文字以内]
	写し	添付できるファイルはJPG、GIF、PDF形式のファイル（ファイルサイズは3MBまで）のみです。 <input type="button" value="ファイルを選択"/> 選択されていません

※10件目まで追加入力ができます。

Copyright © 2019 The Japanese Society of Internal Medicine. All Rights Reserved. [特定情報利用に関する表記](#) [お問い合わせ](#) Ver 6.2.000

修了認定 依頼③ あなたは非喫煙者ですか

修了認定 依頼

web.dev.j-osler-jrs.jp/josler/sm1401/shuryoNinteihyokaKessairai.xhtml

日本呼吸器学会 J-OSLER

内科 八郎 様
前回ログイン日時: 2021/04/05 07:41:55
セッションタイムアウトまで残り: 60分 (目安)

ログアウト
マニュアル

トップ > 修了認定 一覧・検索 > 修了認定 依頼

修了認定 依頼

STEP1 登録 → STEP2 確認 → STEP3 完了

修了認定の依頼を行います。

症例経験・病歴要約、必須技術 済 学術活動 済 あなたは非喫煙者ですか

呼吸器専門研修の研修歴 済 内科専門研修の修了認定PDF 済

管理情報

修了認定番号	0000000002-000
申請区分	修了認定
状態	作成中
	作成中

あなたは非喫煙者ですか

あなたは非喫煙者です。

非喫煙者

必須

はい いいえ

「いいえ」の場合は直ちに禁煙をしてください。虚偽申告は、直ちに専門医資格を剥奪します。

専攻医からのコメント

専攻医からのコメント

[500文字以内(改行含む)]

一覧・検索へ戻る

一時保存 明細の出力

確認画面へ進む

修了認定 依頼④ 呼吸器専門研修の研修歴

呼吸器専門研修の研修歴

研修歴（内科専門研修期間に関わらず、呼吸器専門研修期間を記載してください）を登録してください。

No.	勤務体系	期間及び連日あたりの勤務時間	所属	補足
1	<input checked="" type="radio"/> 研修（常勤） <input type="radio"/> 研修（非常勤） <input type="radio"/> 休職等	期間： 2017/04/01 ~ 2019/07/31 連日あたりの勤務時間： []	プログラム： テスト病読プログラム クリア 施設： テスト病読 クリア [基幹施設] 診療料： aaa [30文字以内]	[50文字以内(改行含む)]
2	<input checked="" type="radio"/> 研修（常勤） <input type="radio"/> 研修（非常勤） <input type="radio"/> 休職等	期間： 2019/08/01 ~ 2019/08/02 連日あたりの勤務時間： []	プログラム： テスト病読プログラム クリア 施設： 呼吸器 クリア 診療料： bbb [30文字以内]	[50文字以内(改行含む)]

追加
※24件目まで追加入力ができます。

研修期間 計算

常勤	28カ月
常勤+非常勤	28カ月
休職等	0カ月

修了認定 依頼⑤ 内科専門研修の修了認定PDF取込⇒ 依頼

修了認定 依頼

web.dev.j-osler-jrs.jp/josler/sm1401/shuryoNinteiHyokaKessairai.xhtml

日本呼吸器学会 J-OSLER

前回ログインセッション

トップ > 修了認定 一覧・検索 > 修了認定 依頼

修了認定 依頼

STEP1 登録 STEP2 確認 STEP3 完了

修了認定の依頼を行います。

症例経験・病歴要約、必須技術 済 学術活動 済 あなたは非喫煙者ですか 済

呼吸器専門研修の研修歴 済 内科専門研修の修了認定PDF

管理情報

修了認定番号	0000000002-000
申請区分	修了認定
状態	作成中
	作成中

内科専門研修の修了認定PDF

内科専門研修における修了認定のPDFファイルをアップロードしてください。

修了認定PDF 必須 [無題.gif](#) クリア

専攻医からのコメント

専攻医からのコメント

[500文字以内(改行含む)]

一覧・検索へ戻る 一時保存 明細の出力

出力者：専攻医 本郷 四五郎 出力日時：2021/04/06 08:37:20

内科専門研修修了証

領域名	内科	J-OSLER
専攻医名	本郷 四五郎	
プログラム名	◆◆◆プログラム	
研修開始日	2017年4月1日	
修了年月日	2021年12月31日	
修了認定番号	0000000013-011	

上の者は、内科専門研修を修了したことを認定する。

2021年12月31日
◆◆◆プログラム
プログラム統括責任者
菱田 太郎

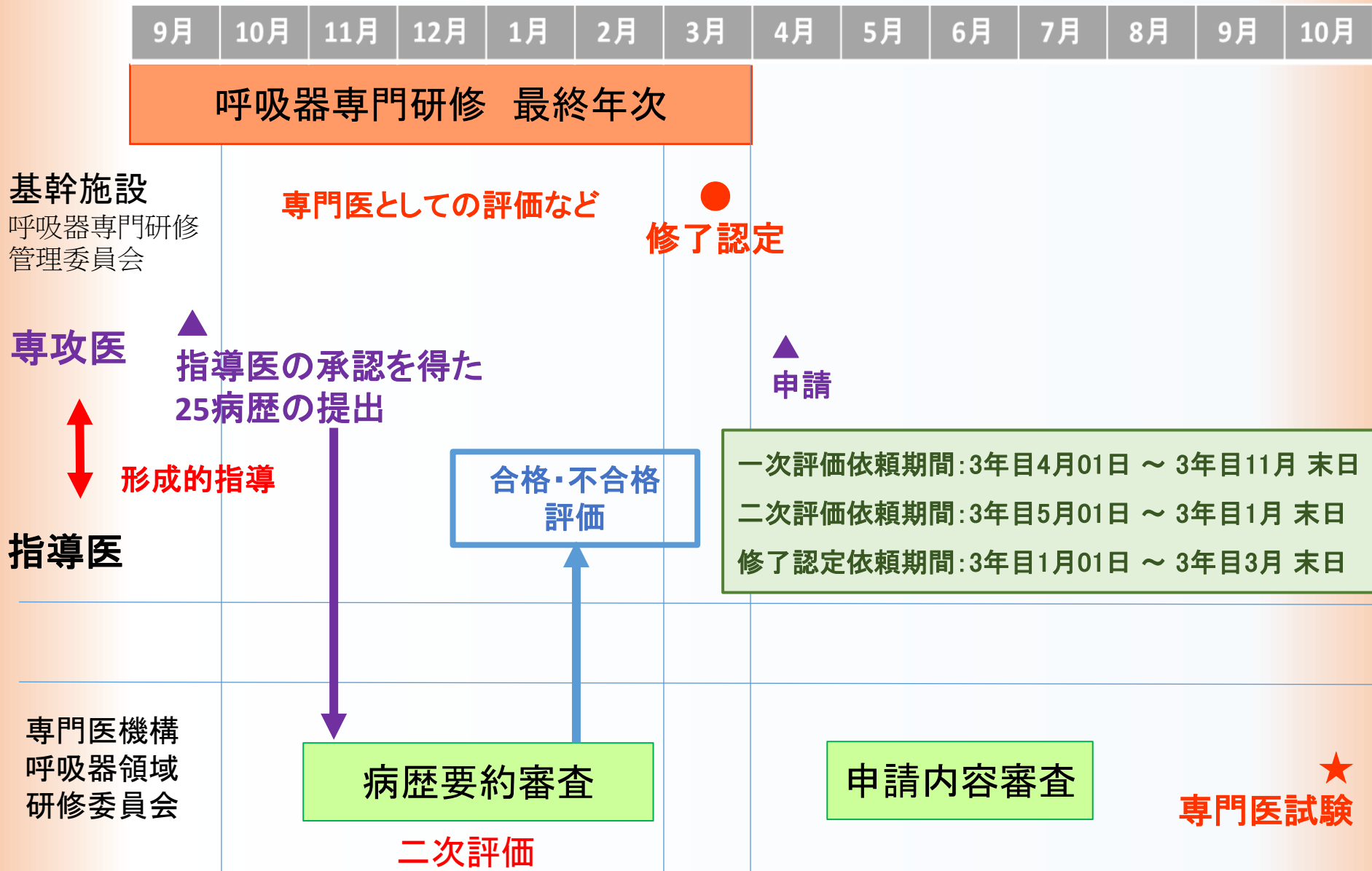
(内科)J-OSLERからPDFを入手しアップロードします。

a37cc33adf7c077acf47f8a51045e393a2c435699e8ddd2de814952e61334cc4

確認画面へ進む

呼吸器専門研修修了認定と専門医試験まで(概念図)

2017年12月内科系サブスペシャルティ学会整備基準: 日本専門医機構承認
新呼吸器専門研修プログラム整備基準 2020年12月版



J-OSLER呼吸器:WEB研修手帳のメリット

呼吸器専門研修実績・評価の可視化

特定の理由を伴う研修休止

時短勤務・非常勤医

専門研修プログラム(施設群)移動

真摯な研修と誠実な形成的指導とで
全人的視野で診療できる呼吸器専門医を

ご清聴ありがとうございました。

本日のお話が

ジェネラリストの素養を兼ね備えた
呼吸器専門医の仲間が増えることに
少しでも役立つことがあれば幸いです。

今後も、ともに研鑽してゆきましょう。

よろしくお願い申し上げます。